

ホクレン営農支援情報

(2022年5月号)

● 春播き小麦の新品種開発を目指し、播種作業が始まる 《畑作物水稻開発課》

ホクレン畑作物水稻開発課では、春播き小麦の品種開発を行っています。新品種の開発は、候補となる多くの系統の収量性、耐病性などを圃場で試験することが必須です。播種作業は手作業が多いのですが、収量性の試験は特殊な機械（プロット播種機）を使い、系統毎に小さい試験区を作って試験を行っています。

今年は融雪が順調に進み、4月15日から播種作業を開始しました。今後は生育調査等を実施し、8月上旬頃に収穫作業を行う予定です。



プロット播種機での播種作業の様子（ホクレン長沼研究農場）

● 「営農に役立つ研究成果」をホクレンインフォメーションで公開中

《研究企画課》

ホクレン農業総合研究所では、日々の試験研究の成果を発信する「情報交流会」を例年実施していましたが、コロナ禍の影響で現在は中止しています。そこで、それに替わって「営農に役立つ研究成果」と題し、Webサイトのホクレンインフォメーションで成果を公開し

ています。スマート農業の新技术から、作物の栽培や貯蔵の技術、酪農の実証試験の結果など多岐にわたる内容です。ぜひご覧ください。

分野	発表内容
スマート農業	衛星の数で自動操舵の精度が変わる！
	人もトマトも快適！ハウスの自動環境制御！
	衛星データを活用した直播てん菜の可変施肥効果の確認
畑作物・園芸作物	春播き小麦品種「春よ恋」の高品質安定多収栽培技術の開発
	人参の青果加工兼用新品種「キャスピ」の紹介 ～抽苔が遅く、青果用・加工用どちらでも使いやすい～
	冬場が旬!? メロンの長期貯蔵技術
酪農	クロスブリーディング実証の取り組み ～MO×HO種初産成績とAY×(MO×HO)種の紹介～
	哺乳・育成期の飼養環境改善に向けた実証 ～訓子府実証農場での事例～



ホクレンインフォメーション URL

●ホクレン長沼研究農場での今年度の試験内容について《営農技術課、畑作物水稻開発課、園芸作物開発課》

ホクレン長沼研究農場では、今年度、主に以下の試験を行います。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

<スマート農業> 環境制御装置を用いたミニトマトの栽培試験

<病害対策試験> コムギ縞萎縮病に対する輪作効果の検証試験

<栽培試験> さつまいもの栽培方法・採苗方法の検証試験

【問い合わせ先】 営農技術課:0123-88-3330

<品種開発> 収量性・耐病性などに優れた春播き小麦の品種開発

【問い合わせ先】 畑作物水稻開発課:0123-88-3331

<品種開発> ブロッコリー、かぼちゃ、カラーピーマン、トマト、

人参、玉ねぎ、スイートコーン、レッドビート、スターチス

【問い合わせ先】 園芸作物開発課:0123-88-1990



● 「除草」について考える時のツール 《営農支援推進課》

田んぼや畑への播種や移植などの春作業が終わると、草取りの時期がやってきます。2021年12月に発行したアグリレポートVOL.34 特集では「進化する除草」として、除草の手段や未来、除草剤の効果的な使い方、カルチ除草のポイントなどを紹介しています。効果的な除

草作業への参考にしてみてください。

バックナンバー アグリポート VOL.34

特集「進化する除草」

- 除草技術の未来
- 除草剤の効果的な使い方 稲作編
- 除草剤の効果的な使い方 畑作・野菜作編
- カルチ除草のポイント



<https://www.hokuren.or.jp/kouho/ap/backnumber/34.pdf#page=4>



ホクレンの営農情報誌「アグリポート」なるほど!

明日に役立つ、“わかる” 営農情報を掲載!

ap hokuren agriport

アグリポート ホームページ

YouTube チャンネル

YouTube は Google LLC の商標です

発行：ホクレン農業総合研究所 営農支援センター 営農支援推進課

Tel. 011-788-5467 E-mail. einousiensuisin@hokuren.jp